

歩くまち、老いても口から食べるまち」をテーマに、また招聘講演では、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局地方創生総括官の唐澤 剛先生に「地域包括ケアと地方創生」と題してご講演いただきました。

また、ランチョンセミナーでは、安曇野赤十字病院統括院長補佐の床尾 万寿雄先生から「慢性腎臓病合併高血圧における降圧療法」をテーマにご講演いただきました。

午後の一般演題では、多くの病院からご参加いただき、「地域医療連携」「在宅・看護・薬剤」「医療安全・医療の質など」の3セッションに分かれ、20演題ご報告いただきました。各病院が、地域医療に貢献するために試行錯誤しており、活発な意見交換が行われました。これもひとえに、お忙しい中、ご参加いただいた各病院の皆様のご多大なるご尽力の賜と深く感謝を申し上げます。

## 第14回山形県支部学術集会

学術集会会長：山形市立病院済生館山形市病院事業管理者

平川秀紀



会場風景

2017年7月15日(土)に庄内産業振興センターにて、「地域包括ケアシステムの構築と医療連携の

推進」をテーマに第14回山形県支部学術集会を開催いたしました。次代に対応する医療提供体制の整備と地域包括ケアシステムの構築に向け、職種を超えて知恵を出し合う機会といたしました。

特別講演では、東京医療保健大学副学長 公益社団法人日本看護協会前会長 坂本すが先生より「地域包括ケアシステムをいかに動かしていくか」と題して、地域包括ケア時代における看護職の役割について大変貴重なご講演をいただきました。

また、ランチョンセミナーでは、長年在宅ホスピスケアに取り組んでこられた社会医療法人北斗 北斗病院 地域包括ケア推進センター長 蘆野吉和先生より「地域包括ケア時代の医療マネジメント」と題してご講演いただきました。地域包括ケアシステムを構築するにあたり、医療施設における医療マネジメントの今後の方向性と課題について、大変興味深いお話をいただきました。

シンポジウムは、看護師、自治体職員、大学助教の先生や鶴岡地区医師会長等7名の方からの発表、ディ

スカッションを行っていただきました。職種を超えた連携の重要性を改めて感じる機会となりました。

他にも、一般口演は2会場に分かれ、6セッション27題の発表をしていただきました。今回の学術集会では405名の方々に参加いただき、盛況のうちに終了することができました。

最後に、本学術集会開催にあたり、ご協力いただきました関係者の皆さまに心より御礼申し上げます。

## 分科会等開催案内

### 2017年度医師事務作業補助者指導者養成講習会

テーマ：講義とワークショップによるチームマネジメント  
実践力の涵養

本学会では、2010年度より医師事務作業補助者の養成講習会を開催してきたところですが、学会会員の希望により今年度も、医師事務作業補助者の指導者を養成するための講習会を下記要領で開催することとなりました。本講習会は、指導者として補助者を育成し、またチームのリーダーとして必要な、書類・資料作成や、登録・統計の知識と技術、マネジメント、業務連携の手法、さらに今後の展望について、講義・演習とワークショップを通じて修得し、現場で役立つ実践力を養うことを目的としています。

全課程受講者には、修了証を交付します。実務研修のために定員が限られていますので、お早めにお申込み下さい。

なお、本講習会は医師事務作業補助者の資格取得のための講習会ではありませんので、ご注意下さい。

- ・日 時 2017年10月21日(土)、22日(日)、  
11月18日(土)、19日(日)
- ・場 所 日本医科大学 教育棟2階 講堂、3階 講義室3  
(〒113-8603 東京都文京区千駄木1-1-5)
- ・プログラム ※授業の順番等は変更になる場合があります。

#### 第1クール

第1日 10月21日(土)

- |             |               |
|-------------|---------------|
| 8:50        | 受付            |
| 9:20        | 開講式・オリエンテーション |
| 9:30～10:30  | 医療の流れ         |
| 10:40～11:40 | 経理・秘書業務       |
| 11:40～12:40 | 疾患と臨床用語(内科系)  |
| 12:40～13:30 | 昼食            |
| 13:30～14:30 | 医療書類作成のポイント   |
| 14:30～15:30 | 診療録管理         |
| 15:40～16:40 | メンタルヘルス       |
| 16:40～17:40 | 診療録の書き方       |